

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成26年8月28日(2014.8.28)

【公表番号】特表2013-538710(P2013-538710A)

【公表日】平成25年10月17日(2013.10.17)

【年通号数】公開・登録公報2013-057

【出願番号】特願2013-529413(P2013-529413)

【国際特許分類】

B 3 2 B	27/12	(2006.01)
D 0 4 H	1/559	(2012.01)
D 0 6 M	15/15	(2006.01)
D 0 6 M	15/70	(2006.01)
C 0 8 J	5/24	(2006.01)

【F I】

B 3 2 B	27/12	Z B P
D 0 4 H	1/559	
D 0 6 M	15/15	
D 0 6 M	15/70	
C 0 8 J	5/24	C F J

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月9日(2014.7.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

厚紙と熱接着性織物纖維とを含む少なくとも1つの不織マットと、前記少なくとも1つの不織マットに結合された、少なくとも1つの、生分解性高分子組成物のシートとを備える、複合部材。

【請求項2】

前記少なくとも1つの不織マットは、前記少なくとも1つの生分解性高分子組成物のシートに、中間接着剤を介さずに結合される、請求項1に記載の複合部材。

【請求項3】

前記少なくとも1つの生分解性高分子組成物のシートは、前記生分解性高分子組成物のシートを複数含む、請求項1に記載の複合部材。

【請求項4】

前記少なくとも1つの不織マットと、前記少なくとも1つの生分解性高分子組成物のシートとのうち少なくとも一方において、密度は一様でない、請求項1に記載の複合部材。

【請求項5】

前記少なくとも1つの不織マットにおいて、密度は一様でない、請求項4に記載の複合部材。

【請求項6】

前記少なくとも1つの不織マットは外周領域と中央領域とを有し、前記外周領域の密度は前記中央領域よりの密度よりも高い、請求項5に記載の複合部材。

【請求項7】

前記少なくとも1つの不織マットおよび前記少なくとも1つの生分解性高分子組成物の

シートにおいて、密度は一様でない、請求項4に記載の複合部材。

【請求項8】

前記少なくとも1つの不織マットにおいて密度は一様でなく、前記少なくとも1つの生分解性高分子組成物のシートにおいて密度は実質的に均一である、請求項4に記載の複合部材。

【請求項9】

前記少なくとも1つの不織マットと、前記少なくとも1つの生分解性高分子組成物のシートとのうち少なくとも一方は、厚みが一様でない、請求項4に記載の複合部材。

【請求項10】

前記少なくとも1つの不織マットは互いに反対側に位置する面を有し、前記少なくとも1つの生分解性高分子組成物のシートは前記面のうち一方に取付けられ、前記複合部材は、前記生分解性高分子組成物の反対側の前記面に取付けられたスクリム層をさらに備える、請求項1に記載の複合部材。

【請求項11】

前記少なくとも1つの不織マットは互いに反対側に位置する面を有し、前記少なくとも1つの生分解性高分子組成物のシートは前記面のうち一方に取付けられ、前記複合部材は、前記生分解性高分子組成物の反対側の前記面に取付けられたカーペット層をさらに備える、請求項1に記載の複合部材。

【請求項12】

前記少なくとも1つの生分解性高分子組成物のシートはタンパク質と第1の補強剤とを含む、請求項1に記載の複合部材。

【請求項13】

前記厚紙はアジアの厚紙である、請求項1に記載の複合部材。

【請求項14】

複合パネルを構成する方法であって、

厚紙を粉碎して予め定められた大きさの細片にし、前記厚紙の細片を熱接着性繊物纖維と混合するステップと、

前記厚紙の細片を前記熱接着性繊物纖維とともに熱接着することにより、所望の厚さの少なくとも1つの不織マットを作るステップと、

タンパク質と第1の補強剤とを含む少なくとも1つの生分解性高分子組成物を調製するステップと、

前記生分解性高分子組成物を前記不織マットに結合するステップとを含む、複合パネルを構成する方法。

【請求項15】

前記少なくとも1つの不織マットを、前記少なくとも1つの生分解性高分子組成物に、別の中間接着剤を用いることなく結合するステップをさらに含む、請求項14に記載の方法。

【請求項16】

前記複合パネルを最終形状になるように成形するステップをさらに含む、請求項14に記載の方法。

【請求項17】

一段プレスを用いて異なる圧力で前記不織マットを前記生分解性高分子組成物に結合するステップをさらに含む、請求項14に記載の方法。

【請求項18】

二段プレスを用いて異なる圧力で前記不織マットを前記生分解性高分子組成物に結合するステップをさらに含む、請求項14に記載の方法。